

質 問 書 に 対 す る 回 答

件 名 大山消防署大規模改修等建築主体工事

次のとおり回答します。

質問 番号	質問内容	回 答	設計図書等の該当頁 (該当箇所)
1	1 階、既設土間コンクリート撤去後、土間コンクリート新設部の、土間配筋はD13@200 S コンクリート厚さ 150mm でしょうか。 場所は、資機材庫、油庫及び Y5～Y3-X2' ～X5 です。差し筋はD10@200 で地中梁に差し筋又は無しでしょうか。	一般部はワイヤーメッシュとし、既存土間仕様と同等として下さい。 車庫、資機材庫及び油庫はD 2 として下さい。 一般部は既存差筋を再利用、車庫等は、既設スラブ筋との定着を確保して下さい。	A-25 S-15
2	増築部屋上は、デッキが勾配なのでモルタル等によるシート防水下地の勾配はなしでしょうか。	鉄骨躯体にて勾配と取っています。下地による勾配は不要です。	S-11
3	増築車庫のみ、保護コンクリートでよろしいでしょうか	増築車庫のみです。	A-28
4	設計内訳書の項目は、追加、変更を行ってよろしいでしょうか	内訳書の追加、変更はできませんが、工事中に変更等が生じた場合は、協議により対応します。	
5	コンクリート強度は構造補正を行いますか。 例) (21+S) -15-20N ↓ 3or6	捨てコンクリート及び防水保護コンクリートを除くコンクリートは補正が必要です。	内訳書 P 55
6	1 F 増築車庫の既設外壁の処理は無しでよいでしょうか。	仕上げ等は必要です。	A-36
7	1 F 既設車庫の壁（内壁）は既設のままでよいでしょうか。	仕上げ等は必要です。	A-35

質問書に対する回答

件 名 大山消防署大規模改修等建築主体工事

次のとおり回答します。

質問 番号	質問内容	回 答	設計図書等の該当頁 (該当箇所)
8	ホール、相談室、風除室等、床の仕 上げが仕上表では100角タイル、 平面詳細図では300角タイルに なっていますが、どちらが正でし ょうか。	100角が正です。	A-12 A-30
9	仕上表にはセルフベリング (t 10) の記載がありませんが、断面詳 細図にはセルフベリング (t10) の記載があります。1F薄張物下地 (事務室・署長室・装備室・廊下・ 男子便所・脱衣室) はセルフベリ ングという解釈で宜しいでしょ うか。	改修後断面詳細図のとおりセル フレベリング施工として下さい。	A-12 A-26 A-28